

# 村山総合支庁ニュース

—Murasou News—

第192号 令和元年8月号

山形県村山総合支庁

## 降ひょう・強風等被害現地調査

6月5日、降ひょうと強風などにより、村山地域では農作物やパイプハウスなどに甚大な被害が発生しました。

この被害の状況を確認するため、6月15日、吉村知事が寒河江市長や大江町長、農協関係者らと共に、寒河江市と大江町の農家を訪問し、現地調査を行いました。

寒河江市では、さくらんぼの園地を訪れ、雨よけハウスのパイプが強風により折れ曲がり、倒壊している状況を確認しました。また、大江町では、えだまめ、西洋なし、りんごの園地を訪れ、実際に降ひょうの被害を受けた果実などの状況を確認し、生産者からは摘果（果実を間引きすることで、他の果実の質を良くする手法）の際に被害果を取り除くことにより対応している旨の説明を受けました。このたびの被害の大きさに鑑み、県では、かかり増しする農薬・肥料等の購入経費やパイプハウス等施設復旧のための資材購入費への補助、さらには運転資金のための無利子融資など、県単独の災害対策事業等を行います。

村山総合支庁では、地域実情に応じた現場指導や災害対策事業等の活用を促進し、農業者の営農意欲が損なわれることのないよう万全の対策を講じてまいります。

（農業振興課 023-621-8147・農業技術普及課023-621-8274）



## 山形県知恵袋委員会（村山地区）開催

7月19日（金）、村山総合支庁本庁舎にて令和元年度山形県知恵袋委員会（村山地区）を開催しました。

当日は、委嘱された地区委員から、「サル・クマ・イノシシなどによる農業被害は農家の収入に直結するため、被害防除や個体数管理など総合的な対策が必要ではないか」、「県内の高校に“観光科”を創設し、観光コーディネーターの育成を図ってはどうか」、「地球温暖化が及ぼす県内への影響について、県の各研究機関と各部局が連携して調査し、広く県民に伝える必要があるのではないか」等、県政の幅広い分野に対して様々な御提案をいただきました。

今後、いただいた御提案への対応の方向性などを取りまとめ、関係機関と連携しながら、県の施策に繋げてまいります。

（取りまとめ結果については県のホームページで紹介予定）

【令和元年度山形県知恵袋委員】（村山地区）

澤 善博さん（河北町）、清野 安子さん（東根市）、川嶋 邦子さん（上山市）、高橋 道子さん（朝日町）、大山 るり子さん（天童市）、大岩 敏男さん（山形市）、海藤 典雄さん（大石田町）  
（総務課023-621-8104）



# 「オールむらやま若者定着推進会議」

## 第1回検討会議を開催しました

7月5日（金）、村山総合支庁本庁舎にて「オールむらやま若者定着推進会議」第1回検討会議を開催しました。会議では、村山地域の産業、教育、金融、労働、行政の各機関・団体等が行う若者の村山地域定着のための各種事業の情報共有と、今年度の推進会議の取組みについての意見交換を行いました。

村山地域においても少子高齢化が進行しており、労働力の確保は地域全体の課題であり、地域の活性化のためには若者の定着を推進することが重要です。

そのため、若い人達に地元にも魅力のある企業や仕事があることを知っていただくとともに、就業環境の魅力を伝え、地域における若者定着に関係する情報等を発信する「便り」を今年度新たに発行し、また、山形大学に委託し、大学生の目線からフェイスブック等により企業の魅力を発信する事業等を、引き続き実施してまいります。

また、出席者からは「人材不足により採用が難しくなっているため、離職防止の取組みが大事」、「保護者が一番のアドバイザーとなっているので、保護者に地域企業の魅力を理解してもらう努力が必要」、「村山以外の地域から来ている学生に、いかに地域に残ってもらうかがポイント」「給与・福利厚生等の処遇の向上、休暇等の雇用環境面の充実が必要」など、多岐にわたる貴重な御意見・御提案をいただきました。

いただいた御意見や御提案は、今後の施策の検討・実施に活かしてまいります。

（地域産業経済課 023-621-8443）

### シリーズ

～地域の課題と取組み～

## “ひきこもり支援”に関する取組み

近年、全国的にもひきこもりの高年齢化や長期化が進んでおり、平成30年度に山形県で実施した「困難を有する若者等に関するアンケート調査」でも同様の傾向が明らかになっています。

そのため村山保健所では、ひきこもりに悩む御本人・御家族に対する支援や、支援者の育成・スキルアップに取り組んでおります。

御本人や御家族への支援については、状況に応じた効果的な対応について助言を得られるよう、「精神科医師による相談」や、御家族が、御本人への関わり方を学ぶことで家族関係の改善を図ることを目的とした「家族教室」、御家族の負担感や孤立感を和らげるための「家族交流会」を行っております。

支援者の育成・スキルアップについては、市町、社会福祉協議会、地域包括支援センター、教育機関、NPO等の職員を対象に、「ひきこもり相談支援者専門研修会」を開催するなど、支援者の実践的な技術力向上と支援者同士の連携体制の構築を図っております。

村山保健所では、今後ともひきこもり支援を通して、全ての人々が安心して、自分らしく暮らせる地域づくりを進めてまいります。



（ひきこもり相談支援者専門研修会）

（保健企画課 023-627-1184）

## 人生楽しく、やる気と興味をもって!

深緑に囲まれた朝日町に阪野正義さんを訪ねました。

川西町出身の阪野さんは今年の3月まで地域おこし協力隊として3年間朝日町で勤務し、4月から朝日町移住コンシェルジュとして活動を続けています。

平成29年1月、空き家であった古民家を改修し、「ゲストハウス松本亭一農舎」がオープンしました。「素泊まり、相部屋」が特徴の簡易宿泊施設で、阪野さんは改装にゼロから関わり、運営マニュアルや予約システムの構築など多くの役割を担い、現在もスタッフとして活動しており、これまで2,500人を超える人が訪れています。

「20、30代の方はゆとり、悟り世代と言われ、積極的に働きかけるのが弱い、チャレンジすることを恐れているのでは」と阪野さん。そこで空き店舗

を改修し、イベントや会合に使えるレンタルスペース「at LOUNGE」を6月にオープンさせました。

若者が集い、夢や町づくりについて話し合ってもらい、そしていろいろなことにチャレンジをして町の未来を担う存在になってほしいという願いが込められている場所です。

バイタリティー溢れる阪野さん、大事にしている言葉は「人生楽しく」「やる気、興味」とのこと。また、「一人で行動してもなかなか楽しいとは感じられない。誰かと関わりポジティブなことがあってこそ楽しい。だから関わっている人のことを考えながら行動すること。」を心がけ、迷った時の指標にしているそうです。「頑張らなくてもできる町づくり」を目標に、将来についての明確なビジョンをもち、活動の幅を広げる阪野さん、今後の活躍を楽しみにしています。

(子ども家庭支援課 023-627-1153)



(「at LOUNGE」に集う若者たち)



## お知らせ

## きれいと光る村山の企業とその技術をご覧ください!!

地域産業経済課では、平成29年度から「きらりと光る村山の企業・技術情報発信事業」を実施しています。

この事業は、山形大学の学生が管内の製造業者を訪問し、優れた技術や人材などその企業の持つ魅力を学生の目線で記事にし、フェイスブックなどのソーシャルメディアを通して情報発信するものです。

この度、平成30年度に訪問した管内29社の情報をとりまとめ、村山総合支庁ホームページにて公開いたしました。

日本でここだけの製品を作っている企業、国内外のコンテストで何度も受賞した技術を持つ企業、女性や若者がいきいきと活躍している企業などを紹介するほか、入社して数年目の若手社員の方がどうしてこの会社を選んだのかなど、様々な切り口から村山の「きらりと光る」企業の情報を掲載しています。



就職を考える高校生、大学生の方はもちろん、そうしたお子様を持つ保護者の方にもぜひご覧いただきたいと考えております。

また、今年度も訪問する企業を一部更新し、10月頃から新たな記事をフェイスブックで情報発信する予定です。こちらどうぞ御覧ください。

(地域産業経済課 023-621-8438)



きらり 村山総合支庁 検索

《HPアドレス》

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301041/kirariyamagata.html>



# インフォメーション

## ★体験型婚活イベント★

### 「バーベキューde婚活」参加者募集中です！

むらやま広域婚活事業実行委員会では、「運命の出会い 秋の婚活2days」と題し、2回の「事前講座+体験型婚活イベント」を開催します。

1回目の「バーベキューde婚活」(9/1(日))は、事前講座でバーベキューのグループを編成、材料買い出しや当日の活動で、自然な流れで楽しく知りあえる内容となっています。「バーベキューde婚活」の申込期限は8/20(火)正午です。23歳から45歳までの独身男女の皆様の参加をお待ちしています。

2回目のイベント「蕎麦打ち体験de婚活」(10/13(日))については事務局までお問合せください。

(事務局：子ども家庭支援課 023-627-1152)

運命の出会い 秋の婚活 2days

事前講座 8/28 19:00-21:00  
西川町 弓張平高原 オートキャンプ場

事前講座 10/9 19:15-21:15  
天童高原 地域交流センター

## “夏採れ”むらやまの野菜料理フェア

村山地域で古くから親しまれている「やまがた野菜」と、新たに産地化を進めている「イタリア野菜」を使ったオリジナル料理が味わえる、「夏採れ”むらやまの野菜料理フェア」を村山地域の協賛レストラン15店舗で開催しています。

開催期間は8月1日(木)から8月18日(日)までで、期間中に協賛レストランでオリジナル料理を食べてアンケートに回答された方の中から、抽選で12名様に「村山地域産ワイン」をプレゼントします。

この機会にぜひシェフお勧めの一皿をご賞味ください。詳しくは県ホームページを御覧ください。

(地域産業経済課 023-621-8432)

むらやまの野菜料理フェア 検索



<https://www.pref.yamagata.jp/sangyo/nogyo/chisan/7301041H29ryorifair.html>

夏採れ むらやまの野菜料理フェア

令和元年 8/1(木)～18(日)

協賛レストラン(15店舗)

- Cafe & Dining 990
- レストラン コンフェッティ
- ブチ・ノエル
- レストラン ロングベア
- オステリア イル ベッセル
- IL BLU
- gufa
- Buona Forchetta
- カフェブルーカフェ TREE
- 本町金六
- 山形フレンチ シェ・ボン
- レストラン0053
- レストランTAKANO
- 食彩遊園 まる梅
- オイティ マルシャン

## == 細菌性食中毒に注意 !! ==

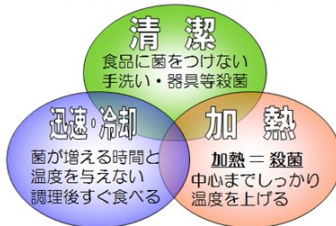
高温多湿になりやすい夏は、カンピロバクターや腸管出血性大腸菌等、細菌による食中毒が発生しやすい時期です。食中毒予防3原則を基本に、食中毒を予防しましょう。

◆つけない(清潔)：調理前、食事前には手をよく洗いましょう。

◆増やさない(迅速・冷却)：肉や魚などの生鮮食品の購入後は、早めに冷蔵(冷凍)庫にしまいましょう。また、調理後はなるべく早めに食べましょう。

◆やっつける(加熱)：中心部が75℃で1分間以上を目安に十分に加熱しましょう。(生活衛生課 023-627-1185)

### 食中毒予防3原則



## 夏の省エネ「川柳・標語」「ポスター」巡回展

エネルギー消費が増大する夏期における省エネの取り組みを促進するため、平成30年度の省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテストの優秀作品を展示します。

日時：令和元年9月2日(月)～13日(金)

場所：村山総合支庁 1階ロビー

(環境課 023-621-8425)



エコペンファミリー©YOC

「令和も笑顔で！省エネ県民運動」のマスコットキャラクターです。

### ■発行元■

村山総合支庁総務企画部  
総務課企画調整担当  
Tel. 023-621-8104  
Fax. 023-624-3056

がんばれ!モンテディオ

《J2リーグ》6位(8月5日現在)  
「1めざして突き進め！」

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshiicho/murayama/301001/murayamanews.html>

